

1) 新年度ご挨拶 (GP更生工法研究会 会長:宮城 肇)



昨年は政治、経済面で大きな変化が起き、その影響は年を越してさらに不透明感が募る激動の中、新年度を迎えました。
国内に目を向けますと、鳩山総理が辞任し菅内閣が誕生した昨年でしたが、政権交代二年目の参議院では、少数与党となり菅総理が国会運営をどのように乗りきるのか、また、3月11日に発生した東日本大震災に対しどのような対策を打ち出していくのか、苦難の年になるでしょう。さらに欧米経済が低迷し混沌とした中、軍事力と経済力を背景に台頭する中国や新興国と共生する方策を見出すことができるのか！大きな課題であり、日本を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。また、国内で直面する問題として、日本経済の早急な立て直しと民主党政権の目玉である事業仕分けでは、公共事業をパフォーマンスと勢いで削減する問題もありますが、日本の将来を見据えての政治決断が求められている中で、今後も景気を下支えする予算を確保できるよう政治に期待します。

地球環境問題の規制については、2008年の京都議定書の達成に向けCO2削減の取り組みが活発化しています。国内でも地球温暖化対策推進法、省エネ法改正やTRPR制度（特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の改善の促進に関する法律の施行令）の改正、VOC（揮発性有機化合物）排出抑制制度や規制が強化される社会状況において、GP更生工法研究会の目的（研究成果を各会員が係わる建設構築物の新設および改修に提供し構築物を環境共生ロングライフ化させることにより、維持管理費の削減を図る・・・）と合致しているため、GP更生工法には世の中の追い風が吹くと思われれます。さらに環境関連を表に出すことによりGP更生工法研究会の知名度が高まることにつながると確信しています。

昨年度は、事務局による、スキル講習会、GP更生工法研究会会員への情報提供、NETISへの認定登録、NTT環境エネルギー研究所の研究員への課題提供等活動を活発化させておりますが、更にGP塗料の研究を進めることによりGP更生工法研究会の発展に寄与できればと考えております。

GP更生工法研究会会員の皆様と共に、当研究会の発展に向けて微力ながら尽力する所存ですので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2) 研究会平成22年度の取り組み **New Approach**

- ・愛媛県より助成・・・「平成22年度愛媛県建設産業経営革新等助成事業」の支援対象者に決定。
下水道事業団「塗布型ライニング工法の品質規格D1種」等の品質試験にトライ！
- ・鈴鹿サーキット内外部床面試験塗装・・・平成22年11月(株)杉本プasterさん(三重県)と国内最高峰のレース会場鈴鹿サーキット内で屋外舗装面のトップコートとして、試験施工を実施！



施工状況



完了



3) 平成22年度の工事施工実績

施工年月日	発注者	施工場所	施工数量
平成22年6月	(株)NTTファシリティーズ東海 岐阜支店	岐阜県	RT-BOX 2基
平成22年6月	(株)NTTネオイト九州支店 大分事業所	大分県	RT-BOX 2基
平成22年6月	四国通建(株)	高知県	屋上防水 450㎡
平成22年7月	(株)NTTファシリティーズ東海 岐阜支店	岐阜県	RT-BOX 1基
平成23年1月	(株)NTT西日本-みやこ	奈良県	RT-BOX 2基
平成23年2月	(株)NTTネオイト九州支店 大分事業所	大分県	RT-BOX 5基
平成23年2月	国土交通省 四国山地砂防事務所 租谷監督官詰所	徳島県	堰堤流木止め
平成23年2月	(株)NTT西日本-みやこ	京都府	RT-BOX 3基
平成23年3月	八幡浜・大洲地区運動公園広域市町村圏組合	愛媛県	ウォータースライダー等

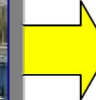
4) 工事報告！

八幡浜・大洲地区運動公園ウォータースライダー耐震補強工事

工事場所 愛媛県



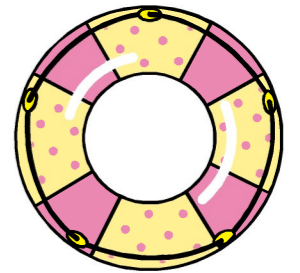
Before



After

(株)エムテック 青木さんのコメント

この工事は、長さ約50m、高さ15mのウォータースライダー耐震補強工事に伴う全面塗替えと、プール横断ブリッジ2橋などの塗替え工事(施工面積約3,000㎡)です。施工方法は、GP更生工法のシリコン樹脂100%無機系弾性塗膜(GP-US100・TS100)とシリカセラミックコーティング材(GP-EPC・UPC)を使い分け、施工を行いました。1月～3月の施工で、寒さに耐えながら、精一杯丁寧に仕上げました。この夏、リニューアルしたプールで子供たちが楽しく遊んでくれれば、うれしいですね。カラフルに仕上がったスライダーを是非見に来て下さい。

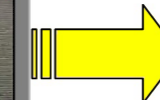


平成21-22年度 熊谷第3堰堤工事

工事場所 徳島県



施工前



施工後

(株)エムテック 三瀬さんのコメント

この工事は、堰堤の鋼製流木止め約130㎡をシリコン樹脂100%無機系弾性塗膜でコーティングを行いました。工事場所は、日本三大秘境と言われている徳島県三好市東祖谷、「かずら橋」でも有名な場所です。3月初旬の施工でしたが、毎日雪が降り、気温も氷点下になる厳しい環境での工事でした。施工中は仮設足場にブルーシートを張って全体を覆い、ジェットヒーターを使用して作業を行いました。周囲の構造物にマッチした落ち着いた色で仕上がっています。

5) 事務局からの連絡・挨拶

平成22年度中は格別なご高配を賜り、まことに有難く厚く御礼申し上げます。

おかげさまで当研究会も新年度を迎えることができました。

私たち研究会事務局といたしましても、GP更生工法研究会の更なる発展と、この研究会が会員皆様にとって新しいビジネスチャンス獲得の場所、相互関係を深め、また新しい関係を結ぶ場所になるよう、活動して行きたいと思っております。

厳しい時代を乗り切るため、少しでも皆様のお役に立てるよう努めて参りますので、平成23年度も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

GP更生工法研究会 事務局長 須崎 好章

●連絡事項

平成23年6月 第3回 GP更生工法研究会 理事会・総会 開催予定